

福井県感染症発生動向調査速報

<<令和2年>>

<週報> 第41週 (令和2年10月5日～10月11日)

発行日: 令和2年10月14日

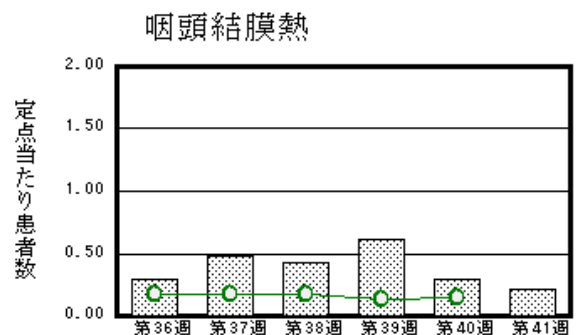
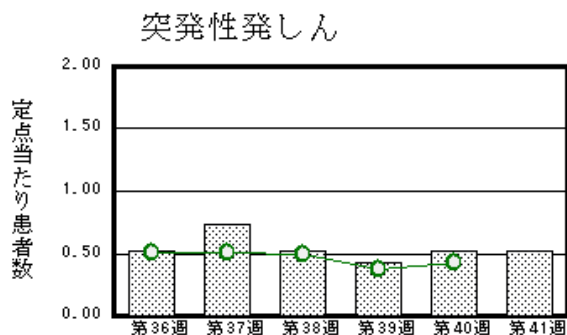
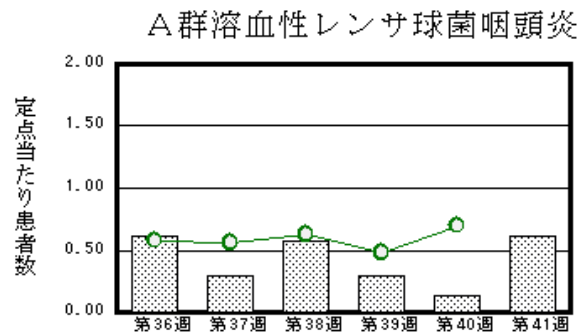
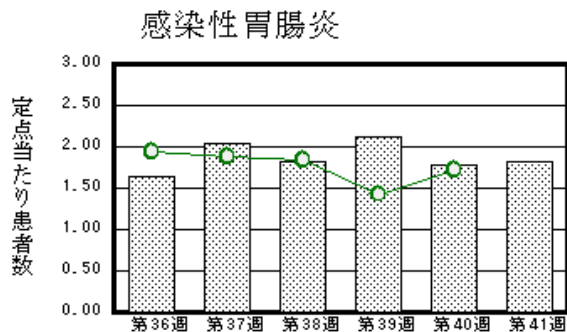
発行: 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎42名(1.83名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎14名(0.61名) ③突発性発しん12名(0.52名) ④咽頭結膜熱5名(0.22名)、ヘルパンギーナ5名(0.22名) ⑤マイコプラズマ肺炎1名(0.17名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(42名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(14名) ③突発性発しん(12名) ④咽頭結膜熱(5名)、ヘルパンギーナ(5名) ⑤水痘(2名)、流行性耳下腺炎(2名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は42名です。定点当たり報告数は増加しました(1.78名→1.83名)。地域別にみると、福井市地区2.71名、二州地区2.33名、丹南地区2.00名、福井地区1.00名、坂井地区1.00名、奥越地区0.50名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は14名です。定点当たり報告数は増加しました(0.13名→0.61名)。地域別にみると、二州地区2.00、若狭地区1.00名、丹南地区0.60名、坂井地区0.33名、福井市地区0.29名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は12名です。定点当たり報告数は変動ありませんでした(0.52名→0.52名)。地域別にみると、若狭地区1.50名、福井市地区0.57名、奥越地区0.50名、丹南地区0.40名、坂井地区0.33名、二州地区0.33名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は5名です。定点当たり報告数は減少しました(0.30名→0.22名)。地域別にみると、奥越地区1.00名、坂井地区0.33名、二州地区0.33名、丹南地区0.20名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2020年第39週号(9月21日～9月27日)

発生動向総覧	<第39週>ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第36週以降減少が続いている
注目すべき感染症	<直近の新型コロナウイルス感染症およびインフルエンザの状況> 新型コロナウイルス感染症は、10月4日15時現在、感染者数(死者数)は世界で34,788,680例(1,031,937例)、190カ国・地域に広がった
感染症関連情報	◆病原体情報 病原微生物検出情報(IASR) ◆海外感染症情報 厚生労働省検疫所(FORTH) ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について/風疹に関する疫学情報(2020年9月30日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核（福井市3名、丹南1名）の報告がありました。
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：レジオネラ症（福井市1名、坂井1名）の報告がありました。
- 5 類感染症全数把握対象：報告はありませんでした。
- 指定感染症：新型コロナウイルス感染症（坂井1名、丹南1名、二州3名）の報告がありました。

類型	病名	年齢							
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	
2類	結核				1				3
4類	レジオネラ症								2
指定感染症	新型コロナウイルス感染症			1		4			

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和2年 第41週 令和2年10月5日(月)～令和2年10月11日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(40週)
インフルエンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)										7 0.00
小児科 (23)	RSウイルス感染症										209 0.07
	咽頭結膜熱			1 0.33	2 1.00	1 0.20	1 0.33		5 0.22	7 0.30	474 0.15
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2 0.29		1 0.33		3 0.60	6 2.00	2 1.00	14 0.61	3 0.13	2216 0.70
	感染性胃腸炎	19 2.71	1 1.00	3 1.00	1 0.50	10 2.00	7 2.33	1 0.50	42 1.83	41 1.78	5443 1.72
	水痘	2 0.29							2 0.09	1 0.04	394 0.12
	手足口病									1 0.04	362 0.11
	伝染性紅斑									2 0.09	49 0.02
	突発性発しん	4 0.57		1 0.33	1 0.50	2 0.40	1 0.33	3 1.50	12 0.52	12 0.52	1369 0.43
	ヘルパンギーナ	3 0.43					2 0.40		5 0.22		831 0.26
流行性耳下腺炎						1 0.20	1 0.33	2 0.09		156 0.05	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*		*	*			1 0.00
	流行性角結膜炎										168 0.24
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										3 0.01
	無菌性髄膜炎										9 0.02
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50	*	*					1 0.17		31 0.06
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										1 0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										2 0.00
	インフルエンザ(入院患者数)										1 0.00

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和2年第41週 令和2年10月5日(月)～令和2年10月11日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月								1			～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月								4	1		～11ヶ月									
1歳		1歳		2	2	8				5	2		1歳									
2歳		2歳		2	2	8				2	1		2歳									
3歳		3歳					2						3歳									
4歳		4歳			2	4					1		4歳									
5歳		5歳		1	4	3							5歳									
6歳		6歳				3						1	6歳									
7歳		7歳			2								7歳									
8歳		8歳				5							8歳									
9歳		9歳				2						1	9歳									
10～14歳		10～14歳				6							10～14歳									
15～19歳		15～19歳				2							15～19歳									
20～29歳		20歳以上			2	1							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上					1				
80歳以上																						
合 計		合 計		5	14	42	2			12	5	2	合 計					1				
前期計		前期計		7	3	41	1	1	2	12			前期計									
当期間/前期	***	当期間/前期	***	0.71	4.67	1.02	2			1	***	***	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数		-2	11	1	1	-1	-2		5	2	増減数					1				

***は前期計が"0"のとき